



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月9日

上場会社名 大東港運株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9367 URL <https://www.daito-koun.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾根 好貞
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 荻野 哲司 (TEL) 03-5476-9701
 四半期報告書提出予定日 2022年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	4,346	6.2	315	20.2	344	20.0	231	20.7
2022年3月期第1四半期	4,094	△27.2	262	30.7	287	20.9	191	19.7

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 243百万円(18.1%) 2022年3月期第1四半期 206百万円(39.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	26.96	—
2022年3月期第1四半期	22.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	12,993	7,836	59.3
2022年3月期	13,277	7,738	57.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 7,705百万円 2022年3月期 7,615百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	17.00	17.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,400	1.1	500	△9.6	525	△10.6	350	△18.6	40.80
通期	16,800	1.2	1,000	△6.8	1,050	△12.0	700	△16.0	81.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	9,389,000株	2022年3月期	9,389,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	811,320株	2022年3月期	811,320株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	8,577,680株	2022年3月期1Q	8,577,719株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2022年8月9日に、四半期決算説明資料「第74期(2023年3月期)第1四半期決算説明資料」を当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2022年4月1日～2022年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症にかかる「まん延防止等重点措置」の終了を受け、個人消費を中心に持ち直しの動きがみられました。

海外経済においては、中国は新型コロナウイルス感染再拡大によるロックダウンの影響で失速し、欧米はロシアのウクライナ侵攻に伴う原油や食料品価格の上昇による高水準のインフレが続き、先行きが不透明となっています。

かかる環境下、物流業界におきましては、世界的な物流の混乱と物価上昇等の懸念材料はあるものの、米国・欧州・アジアからの輸入は堅調に推移しました。

輸出に関しては、中国のロックダウンや供給制約による自動車の減産の影響があったものの、穏やかな成長となりました。

その中で当社取扱いの大きな部分を占める食品の輸入は、前年に比べて畜産物・水産物・農産物共に増加、その他食品および日用品についても増加となりました。また、鋼材の国内物流取扱いにおいては、主に自動車の減産を受け減少となりました。

このような状況の中、当社グループは「『ありがとう』にありがとう」のコーポレートフィロソフィーの下で、第7次中期経営計画「独自の価値創造」～Develop inherent value～の最終年度を迎え、その各施策一つひとつに取り組むと共に、計画達成に向け受注活動を堅実に展開して参りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における営業収益は、前年同期間比6.2%増の4,346,904千円となりました。また経常利益は、前年同期間比20.0%増の344,586千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期間比20.7%増の231,268千円となりました。

セグメント別の営業状況は、次のとおりであります。

[輸出入貨物取扱事業]

輸出入貨物取扱事業は、営業収益は前年同期間比6.5%増の3,442,051千円となり、セグメント利益は前年同期間比13.8%増の569,246千円となりました。

[鉄鋼物流事業]

鉄鋼物流事業は、営業収益は前年同期間比4.8%減の407,547千円となり、セグメント利益は前年同期間比40.8%減の20,246千円となりました。

[その他事業]

その他事業は、営業収益は前年同期間比14.8%増の497,305千円となり、セグメント利益は前年同期間比39.6%減の7,691千円となりました。

セグメント別営業収益

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 自 2021年4月1日 至 2021年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自 2022年4月1日 至 2022年6月30日		増減	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減比 (%)
輸出入貨物取扱事業	3,232,817	78.9	3,442,051	79.2	209,233	6.5
鉄鋼物流事業	428,232	10.5	407,547	9.4	△20,685	△4.8
その他事業	433,357	10.6	497,305	11.4	63,947	14.8
合計	4,094,408	100.0	4,346,904	100.0	252,496	6.2

輸出入貨物取扱事業における取扱品目別売上高

取扱品目	前第1四半期連結累計期間 自 2021年4月1日 至 2021年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自 2022年4月1日 至 2022年6月30日		増減	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減比 (%)
畜産物	1,257,060	38.9	1,359,841	39.5	102,781	8.2
水産物	490,328	15.2	564,180	16.4	73,851	15.1
農産物	426,741	13.2	443,694	12.9	16,952	4.0
その他	1,058,687	32.7	1,074,334	31.2	15,647	1.5
合計	3,232,817	100.0	3,442,051	100.0	209,233	6.5

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は12,993,272千円となり、前連結会計年度に比較し284,285千円減少いたしました。これは主に、受取手形及び営業未収入金が149,516千円、関税等立替金が251,239千円それぞれ増加した一方、賞与支払・法人税等納付に伴い、現金及び預金が658,902千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は5,156,872千円となり、前連結会計年度に比較し382,058千円減少いたしました。これは主に、営業未払金が141,038千円増加した一方、未払法人税等が190,707千円、賞与引当金が142,237千円、短期及び長期借入金が163,212千円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は7,836,400千円となり、前連結会計年度に比較し97,773千円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が85,448千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日に公表した数値に変更はございません。

今後の動向により業績予想の変更が必要な場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,656,212	1,997,310
受取手形及び営業未収入金	2,483,424	2,632,940
棚卸資産	247,410	292,651
関税等立替金	1,730,656	1,981,896
前払費用	133,464	162,449
その他	61,042	66,881
貸倒引当金	△2,850	△2,971
流動資産合計	7,309,361	7,131,157
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	480,323	470,160
機械装置及び運搬具（純額）	201,180	190,989
土地	2,287,362	2,302,242
リース資産（純額）	95,931	98,191
その他（純額）	35,184	32,360
有形固定資産合計	3,099,982	3,093,944
無形固定資産	236,298	228,636
投資その他の資産		
投資有価証券	1,138,361	1,124,155
破産更生債権等	3,705	3,645
繰延税金資産	290,900	239,695
その他	1,202,676	1,175,705
貸倒引当金	△3,728	△3,666
投資その他の資産合計	2,631,915	2,539,534
固定資産合計	5,968,197	5,862,115
資産合計	13,277,558	12,993,272

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	1,701,265	1,842,304
短期借入金	705,462	671,500
未払法人税等	245,937	55,230
賞与引当金	300,872	158,634
その他	523,918	485,142
流動負債合計	3,477,456	3,212,811
固定負債		
長期借入金	956,000	826,750
再評価に係る繰延税金負債	161,263	161,263
退職給付に係る負債	698,159	711,112
長期未払金	71,221	71,221
その他	174,830	173,712
固定負債合計	2,061,475	1,944,060
負債合計	5,538,931	5,156,872
純資産の部		
株主資本		
資本金	856,050	856,050
資本剰余金	609,280	609,280
利益剰余金	6,028,811	6,114,259
自己株式	△376,263	△376,263
株主資本合計	7,117,878	7,203,326
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	143,266	135,275
土地再評価差額金	56,288	56,288
為替換算調整勘定	29,292	50,048
退職給付に係る調整累計額	268,954	260,279
その他の包括利益累計額合計	497,801	501,891
非支配株主持分	122,947	131,182
純資産合計	7,738,627	7,836,400
負債純資産合計	13,277,558	12,993,272

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
営業収益	4,094,408	4,346,904
営業原価	2,857,723	3,046,138
営業総利益	1,236,685	1,300,766
販売費及び一般管理費	974,451	985,635
営業利益	262,233	315,130
営業外収益		
受取利息	374	522
受取配当金	15,780	20,974
受取保険金	1,378	655
その他	10,166	15,173
営業外収益合計	27,700	37,324
営業外費用		
支払利息	2,664	3,524
複合金融商品評価損	—	3,462
その他	160	881
営業外費用合計	2,824	7,869
経常利益	287,108	344,586
特別利益		
投資有価証券売却益	32	1,227
特別利益合計	32	1,227
特別損失		
固定資産除却損	—	6,155
特別損失合計	—	6,155
税金等調整前四半期純利益	287,141	339,658
法人税、住民税及び事業税	21,521	46,767
法人税等調整額	69,988	58,855
法人税等合計	91,509	105,623
四半期純利益	195,631	234,034
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,023	2,765
親会社株主に帰属する四半期純利益	191,608	231,268

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
四半期純利益	195,631	234,034
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	86	△7,991
為替換算調整勘定	18,171	26,225
退職給付に係る調整額	△7,661	△8,674
その他の包括利益合計	10,596	9,559
四半期包括利益	206,227	243,594
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	197,954	235,359
非支配株主に係る四半期包括利益	8,272	8,234

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。

なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸出入貨物 取扱事業	鉄鋼物流事業	その他事業	合 計		
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	3,232,817	428,232	433,357	4,094,408	—	4,094,408
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	29,482	29,482	△29,482	—
計	3,232,817	428,232	462,840	4,123,890	△29,482	4,094,408
セグメント利益	500,405	34,197	12,744	547,346	△285,113	262,233

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に全社費用285,113千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸出入貨物 取扱事業	鉄鋼物流事業	その他事業	合 計		
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	3,442,051	407,547	497,305	4,346,904	—	4,346,904
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	35,030	35,030	△35,030	—
計	3,442,051	407,547	532,336	4,381,935	△35,030	4,346,904
セグメント利益	569,246	20,246	7,691	597,184	△282,053	315,130

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に全社費用282,053千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。